

い290kPAだったが、突き上げ感やさらしい印象は皆無。テスト日はあいにくの雨だったが、そのおかげで、ウエット性能はバツチリであることが確認できた。コーナリング時のトラクションも十分な高速域での安定感もバツチリだった。印象としてはマイルド。決して緩慢という意味ではなく、ドライバーはじめ乗員に優しいのだ。しかも外からクルマを見ていると、実にスムーズに動いていることがわかる。サーキット走行を試していないので、極限域での挙動はわからないが、通常使用の街乗り用タイヤとしては文句の付けようがない。

GTラジアルは1951年に自販車用タイヤメーカーとして、インドネシアで生産スタート。以来、モーターサイクル、乗用車、商用車のタイヤ生産へと拡大。今では、世界90か国以上年間800万本輸出している。もともとインドネシアの財閥系メーカーであった（現在の本社は



今回の取材に協力してもらったBMW専門店「つたスクアークトリ」。高品質な中古車の販売や輸入後のメンテナンスまで、ユーザーの視点でサポートしてくれる。

走りの印象としてはマイルド  
普段使いの街乗り用として最適



取材日はあいにくの雨だったが、そのおかげでウエット時の性能をテストできた。グリップにも不満はなく安全に走れることを確認。

### CHAMPIRO HPV サイズ適合表

メルセデス・ベンツ			
Aクラス (W169)	05年2月~12年10月	F/R	215/45R17
Aクラス (W176)	13年1月	F/R	225/45R17
		F/R	225/40R18
		F/R	235/40R18
		F/R	235/35R19
Bクラス (W245)	06年1月	F/R	205/55R16
		F/R	215/45R17
Bクラス (W246)	12年4月	F/R	205/55R16
		F/R	225/45R17
		F/R	225/40R18
		F/R	225/35R19
Cクラス (W203/W204)	00年9月~14年6月	F/R	205/55R16
		F/R	225/45R17
		R	245/40R17
		F	225/40R18
		R	255/35R18
Cクラス (W205)	14年7月~	F/R	225/50R17
		F	225/45R18
		R	245/40R18
		F	225/40R19
		R	255/35R19
Eクラス (W211/W212)	02年~09年5月	F/R	245/45R17
		F	245/40R18
		R	265/35R18

BMW			
3シリーズ (E90/E91)	05年4月~11年12月	F/R	205/55R16
		F	225/45R17
		R	255/40R17
		F	225/40R18
		R	255/35R18
3シリーズ (F30/F31)	12年1月~	F/R	225/50R17
		F	225/40R19
		R	255/35R19
5シリーズ (E60/61)	03年8月~10年2月	F/R	255/50R17
X3 (E83)	04年6月~11年2月	F/R	235/50R18

●問い合わせ：阿部商会 URL: <http://abeshokai.jp/>  
GTラジアルメーカーサイト URL: <http://www.gradial.com/>



E90に最適なタイヤ

自動車メーカーに認められた確かな品質

## GTラジアル 実装着インプレッション

GTラジアルというタイヤをご存知だろうか？ 日本ではあまり知られていないが、自動車メーカーに純正タイヤを供給しているサプライヤーでもある。ここではその実力をテストするために、E90型 320iに実装着。気になるインプレッションからブランドの背景まで、ベールに包まれたGTラジアルの本当のところを探ってみよう。

文＝田中 達也 撮影＝浅井長男 協力＝つたスクアークトリ ☎048-961-8591 阿部商会



左右非対称の模様を持つチャンピロHPV。ミゾの面積が広い内側は効率的な排水性能を発揮し、外側のアウターブロックは理想的な路面コンタクトにより高いグリップ性能を発揮する。

# GT RADIAL

ジーティラジアル

アメリカ規定の性能表記も  
高評価となっている

今回テストしたのは、GTラジアル社のトップブランドであるCHAMPIRO HPV。ヒド部分にはパークードが入れられ、きっちり生産管理されていることが伺える。また、日本国内向けのみならずにはない、アメリカ規定の性能表記もある。まず、TREADWEAR（トレッド磨耗指数）数字が大きいほどロングライフということになる。ADVAN Sportが180であるから、指数でいうと、HPVの磨耗寿命はADVANに対して1.67倍ロングライフということになる。TRACTION（ウエット路面での制動性能）はAAで、一番良いランク。さらに、TEMPERATURE（耐熱性）はA/A/B/Cの3段階（耐熱性）はAで一番良いランクだ。では実際に、BMW320iに装着して走ってみよう。

まず、面構えから。パイロットスポーツより継承された高剛性サイドウォール、轍にハンドルを取られないような考えられた丸みのあるデザイン、のシールドリム。そしてホイールを守るリムガードと、タイヤの外観は悪くない。

320iの純正タイヤはランフラット。最近はいよいよ良くなったとはいえ、駆け抜ける感じが、ガスポイルされている感が否めなかったのだが、HPVに履き替えてまず感じたのは、軽快だということ。そして当たりが柔らかい。エクストラロード規格であるので、メーカー指定空気圧の250kPAよりもさらに高